

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 オータケ

コード番号 7434 URL <http://www.kk-otake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉川 富雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 三浦 博隆

TEL 052-562-3305

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	11,447	2.4	223	9.7	271	8.0	193	5.8
24年5月期第2四半期	11,176	6.2	204	9.1	251	6.9	182	51.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	46.68	—
24年5月期第2四半期	44.12	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
25年5月期第2四半期	14,773		9,627		65.2		2,321.08	
24年5月期	14,438		9,469		65.6		2,282.86	

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 9,627百万円 24年5月期 9,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	6.3	450	7.2	560	7.2	320	7.6	77.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期2Q	4,284,500 株	24年5月期	4,284,500 株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	136,508 株	24年5月期	136,508 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期2Q	4,147,992 株	24年5月期2Q	4,148,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な自動車販売や東日本大震災からの復興需要等に支えられ、緩やかな回復傾向が見られましたが、長引く円高や欧州債務問題、中国経済の減速等の懸念要素があり、国内における設備投資は低調に推移し、先行きは引き続き不透明な状況となっております。

このような状況のもとで、当社は新規取引先の開拓や既存取引先でのシェアアップ等、営業基盤の拡充に努めてまいりましたが、市場規模が縮小するなか同業他社との競争が激しく、引き続き厳しい経営環境となりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は114億47百万円（前年同期比2.4%増）となりました。利益につきましては、売上高の増加により売上総利益額が若干増加したことにより、営業利益が2億23百万円（前年同期比9.7%増）、経常利益は2億71百万円（前年同期比8.0%増）となり、四半期純利益につきましては1億93百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は147億73百万円となり、前事業年度末と比べ3億35百万円増加しました。この主な要因は、商品が34百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が2億89百万円、投資有価証券が97百万円増加したこと等によります。

負債合計は51億45百万円となり、前事業年度末と比べ1億76百万円の増加となりました。この主な要因は未払法人税等が89百万円、賞与引当金が34百万円、役員退職慰労金に係る長期未払金（その他固定負債）が98百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が4億37百万円増加したこと等によります。

純資産は96億27百万円となり、前事業年度末と比べ1億58百万円増加しました。この主な要因は、配当金を1億3百万円支払いましたが、株価の上昇によりその他有価証券評価差額金が68百万円増加したこと、四半期純利益を1億93百万円計上したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ54百万円増加し、10億5百万円になりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は1億61百万円（前年同期は97百万円の獲得）となりました。これは主に売上債権が2億90百万円増加したこと、法人税等の支払が1億33百万円、役員退職慰労金に係る長期未払金（その他）98百万円の減少がありましたが、税引前四半期純利益を2億66百万円計上したこと、仕入債務が4億37百万円増加したこと等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は3百万円（前年同期は1億71百万円の獲得）となりました。これは主に投資有価証券の取得に6百万円使用したこと等によります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は1億3百万円（前年同期は95百万円の使用）となりました。これは配当金を1億3百万円支払ったことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現在のところ平成24年10月5日付「平成25年5月期 第1四半期決算短信[日本基準]（非連結）」にて公表いたしました業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年6月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	950,817	1,005,285
受取手形及び売掛金	7,739,462	8,028,640
商品	1,342,281	1,307,732
繰延税金資産	83,078	56,613
その他	30,912	32,046
貸倒引当金	△55,235	△41,731
流動資産合計	10,091,316	10,388,586
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	650,015	629,849
土地	2,529,737	2,529,737
その他（純額）	47,154	45,452
有形固定資産合計	3,226,907	3,205,039
無形固定資産		
	1,805	1,786
投資その他の資産		
投資有価証券	838,852	935,929
関係会社株式	23,000	23,000
繰延税金資産	192,650	158,926
その他	80,242	121,246
貸倒引当金	△16,507	△60,830
投資その他の資産合計	1,118,238	1,178,271
固定資産合計	4,346,951	4,385,097
資産合計	14,438,268	14,773,684
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,670,843	4,108,730
未払法人税等	139,039	49,226
賞与引当金	136,800	102,491
その他	175,825	142,001
流動負債合計	4,122,508	4,402,449
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	165,466	165,466
退職給付引当金	531,926	525,793
資産除去債務	17,078	17,175
その他	131,992	34,978
固定負債合計	846,462	743,413
負債合計	4,968,970	5,145,863

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,315,697	1,315,697
利益剰余金	7,361,729	7,451,677
自己株式	△238,117	△238,117
株主資本合計	9,751,516	9,841,463
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	66,311	134,886
土地再評価差額金	△348,529	△348,529
評価・換算差額等合計	△282,217	△213,642
純資産合計	9,469,298	9,627,821
負債純資産合計	14,438,268	14,773,684

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	11,176,646	11,447,291
売上原価	9,772,560	10,025,539
売上総利益	1,404,086	1,421,752
販売費及び一般管理費	1,199,972	1,197,791
営業利益	204,113	223,960
営業外収益		
受取利息	561	246
受取配当金	13,544	13,491
仕入割引	47,312	48,700
その他	5,683	10,151
営業外収益合計	67,102	72,590
営業外費用		
支払利息	2,645	2,682
売上割引	16,315	20,390
その他	813	2,042
営業外費用合計	19,774	25,115
経常利益	251,441	271,435
特別利益		
固定資産売却益	80,274	—
投資有価証券売却益	—	2,571
特別利益合計	80,274	2,571
特別損失		
投資有価証券評価損	—	7,137
特別損失合計	—	7,137
税引前四半期純利益	331,715	266,869
法人税、住民税及び事業税	114,900	44,000
法人税等調整額	33,818	29,221
法人税等合計	148,718	73,221
四半期純利益	182,997	193,647

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	331,715	266,869
減価償却費	28,658	25,078
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,751	30,820
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,362	△34,309
受取利息及び受取配当金	△14,106	△13,737
支払利息	2,645	2,682
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7,137
有形固定資産売却損益 (△は益)	△80,274	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△325,154	△290,622
たな卸資産の増減額 (△は増加)	134,641	34,549
仕入債務の増減額 (△は減少)	160,544	437,886
その他	19,973	△182,721
小計	265,035	283,634
利息及び配当金の受取額	14,374	13,737
利息の支払額	△2,645	△2,682
法人税等の支払額	△179,081	△133,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,682	161,544
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,864	△2,925
有形固定資産の売却による収入	101,167	66
投資有価証券の取得による支出	△6,707	△6,922
投資有価証券の売却による収入	—	4,823
貸付金の回収による収入	4,231	1,581
長期預金の払戻による収入	100,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	171,826	△3,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△135	—
配当金の支払額	△95,405	△103,699
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,541	△103,699
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	173,968	54,467
現金及び現金同等物の期首残高	899,954	950,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,073,922	1,005,285

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、冷暖房機器、衛生・給排水機器およびパイプ類等の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。